

2005年10月24日

日本 J/24 クラス協会臨時理事会議事録

- 日時:2005年10月22日(土曜日)15時00分～18時
- 場所:(株)ベーシックシステム
- 出席者:岩出氏、越智氏(関西)、早川氏(東海)、宮崎氏(九州)、畠山(関東)5名

議事内容

1. J/24 クラス事務局の件
2. クラス協会 HP 運営の件
3. 理事の件
4. WCM(ワールドカウンシルミーティング)の報告
5. 2006年世界選手権参加艇の報告・現地情報の報告
6. 2006年全日本選手権の件
7. 2006年各水域のスケジュール
8. 他

議事決定・検討事項

1. J/24 クラス事務局の件
 - 日産マリーナから、今後事務局の運営を行うことが出来ないという打診が以前からあった。
 - 10月12日に日産マリーナに畠山が訪問した。日産マリーナとしては、事務局を行うことにメリットが無いので今年で終わりにする。ゆえに協会にすべてを委ねることになったと報告を受けた。

<結論>

理事会では、「会員の中で専門的に行う方がいたほうが良い」「事務局所在は、東京にあるほうが良い」という意見が出されたが、会員の中でおこなっても良いという方がいるということで、一度話をする事になった。この際、経費については実費(通信費他)+手数料として10万円ということではいかがということになった。

もちろん事務局と経理、海外連絡は別に決定し、これについては関東フリートに依頼をしてみてもどうかという意見がでた。一度関東フリートに打診をおこなってみるという話になった。

2. クラス協会 HP 運営の件

- 海外からのプレゼン用の CD-R などの HP 上への掲載
- HP 上での会員登録

<結論>

会員登録は必要と思われるので行いましょうという結果になった。CD-R の掲載については、費用

対効果が薄いと思われるので、掲示して必要な会員には CD-R をコピーしてはどうかという結論になった。

3. 理事の件

- 理事選出の件
- 会長の件

<結論>

理事の件で見直しという意見も出されたが、今後 J/24 クラス協会を活性させる意味でもメンバーを増やしてさらに入れ替えをすべきという意見が出た。メンバーを増やすという意味では自らおこないたいという会員がいれば立候補しても良いのではないかという話になった。

関東の理事が 2 名辞めるので、関東フリートに 2 名選出するように打診する。

会長については、前会長が 7 月に辞意を表明した為、不在となっておりますが、本日理事会をもって畠山知己(副会長)が J/24 クラス協会会長に就任した。

4. WCM の報告

- IJCA ミーティングの報告
- ルール改正についての報告
- WCM 費用の件

<結論>

IJCA の報告ならびに、ルール改正の報告については HP 参照してください。要約すると帆走重量が 1375 キロから 1345 キロに変更になる。搭載備品についても変更になる。IJCA でまだ決まっていないこともあるので、逐次報告をおこなうことになった。

費用については、今回現地の日本人女性を通訳に依頼した。会議同席と会議内容のレポート提出ならびに、改正事項について逐次修正を加えるということで費用 10 万円を予算として取るということで承認された。次回の場合もその都度、予算を取るようになった。

5. 2006 年世界選手権の件

- 上位 10 艇以内の出場予定チームは、シエスタ、月光、ダボハゼ Jr、セレッソの 4 艇だったが、枠が多いので出場チームすべてに連絡をおこなった。11 月 10 日期限として最終連絡を待つことになった。最終連絡をもって、AUS サンドミンガム YC に畠山からクオリファイ艇を連絡することになった。ちなみにスレッドも参加します。

6. 2006 年全日本選手権(関西水域)の件

- 開催日程については水域調整をおこなっている。8 月のインターハイ、10 月の国体がある関係で現在調整をしている段階である。しかし、9 月か 10 月を考えているので詳しい日程については、今しばらく待っていただきたい。この全日本選手権大会が 2007 年世界選手権のクオ

リファイになる。

7. 2006年各水域のスケジュール

- 関東フリート: 金田キャプテンの下、まとまりある活動を行っている。11月18・19日に秋の関東選手権を開催予定。シエスタも出場する予定。12月にはクリスマスパーティーをおこなう予定。
- 博多フリート: ミッドウインターは2月の10・11・12日を予定。
- 関西フリート: KYCとの絡みもあるので、12月以降に連絡。今後は横のつながりを重点においてフリート活動をおこなう。
- 東海フリート:

8. 他

- 2007年アカブルコ(MEX)、2008年サルデーニャ(ITA)、2009年USAとワールド開催が決定している。2011年AUSがWCMで指名されたが、もう一度日本で世界選手権を開催すべく、プレゼンをしてみたいかということになった。それにあたり、次回WCM開催場所を博多でおこなってはどうかという意見が出たのでIJCAに連絡をしてみるということになった。次回WCMは9月で開催場所を探しているためである。
- 会員数が減少している。非常に良くない傾向であるので、ぜひとも会員数を増やすように各水域で努力をすべきである。会員数増加が世界選手権枠を決定することも忘れないで欲しい。

以上